

# 国保事務支援センター が設置される。

平成30年4月1日から、奈良県国民健康保険団体連合会においては、国民健康保険制度の県単位化に対応するため、組織改革を行いました。そして従来からの組織の改編に加え、事務局に国保事務支援センターを設置し、その中に事務共同化推進課及び医療費適正化推進課の2課を置くこととしました。

## ◇事務局の組織改編

事務局では、総務課と財政企画課とを併せて、総務財政課とし、事業課を廃止しました。係では、電算介護課の福祉医療係を廃止し、審査課の調剤係と併せて、審査課調剤・福祉係へと改編しました。

総務と財政を一本化することにより、意思決定をスムーズにし、事業の進行管理を行わせて効率化を図ります。

また、平成30年度では、地震等の災害に対処するための事業

継続計画の策定が予定されています。

## ◇国保事務支援センターの設置

奈良県から、5名の職員の派遣を得て、国保事務支援センターを設置し、センター長を配置しました。

同センターの事務共同化推進課では、保険者の事務について共同化を図ることや保険者広報事業、KDBシステムの運用に関すること等を担当します。

また、医療費適正化推進課では、保健事業、健康推進事業及び健康

増進事業に関すること等を担当します。

組 織 図

平成30年4月1日

組 織		職 員 配 置 表				
		課 長	課長補佐	係 名	係 長	係 員
事務局 片岡 真里子	事務局次長 小垣 小百合	総務財政課 [小垣 真里子] 事務取扱	岡田 俊明	総務係	児玉 昌洋	3名
				財政係	領内 多恵子	2名
	電算介護課	村岡 規好	市場 詳吾 竹田 晴行	システム調整係	[市場 詳吾] 事務取扱	4名
				介護保険係	[竹田 晴行] 事務取扱	5名
	審査課	坂口 裕彦 堀田 寛之	医師係	仲西 弘善	10名	
			歯科係	岡崎 司	2名	
	保険者支援課	藤田 善久 中村 美樹	調剤・福祉係	吉田 雅英	4名	
			再審査係	芝野 美恵子	5名	
	国保事務 支援センター長 辰巳 徹	事務共同化推進課 柳原 栄也	通算調整係	五味 忠幸	5名	
			医療費適正化推進課 水谷 奈美	医療費係	富岡 敬正	6名
国保事務 支援センター長 辰巳 徹	事務共同化推進課 柳原 栄也	後期高齢者医療係	松村 親憲	3名		
		医療費適正化推進課 水谷 奈美	レセプト点検係	棚橋 優	8名	
国保事務 支援センター長 辰巳 徹	事務共同化推進課 柳原 栄也	請求係	[中村 美樹] 事務取扱	4名		
		事務共同化推進課 柳原 栄也	事務共同化推進係	田中 木美代	5名	
国保事務 支援センター長 辰巳 徹	医療費適正化推進課 水谷 奈美	医療費適正化推進係	副主幹 山本 洋也	3名		
		医療費適正化推進課 水谷 奈美				

辰巳国保事務支援センター長、柳原事務共同化推進課長、水谷医療費適正化推進課長は、奈良県からの派遣です。

辰巳センター長は、昨年度までは、県健康福祉部保険指導課で、県単位化に向けての準備段階から関与し、この度の赴任となりました。福祉部門の経験としては、県では平成17年から平成20年の間、当時の保険福祉課に在席し、国保の担当として、特定健診のはじまる段階での準備を経験しています。

柳原事務共同化推進課長は、以前に県福祉部の予算経理係を経験しています。

水谷課長は、県の保健師として、各保健所、県庁の課での事務を経験しています。

### ◇センター長及び課長の話

辰巳センター長、柳原課長及び水谷課長に抱負等も含めてお話をさせていただきました。

「国保の事務は、県単位化後も市町村が担当することになった。

それは、住民に一番身近なところという面もあり、特別徴収ではなく国保料（税）で治めてもらわなければならないという面でも、そのなかのいろいろけれども、国保事務も多岐に亘るので、市町村でもなかなか手が回らなくなっている。県単位化も時代の流れかと思う。ただ、国保連合会も、行政権力を持つていない分限界がある。権限の無いなかでわれわれで何ができるか考えていきたいと思う。収納対策ひとつにしても、公平にしないで、収納率を上げていくのも大きな課題である。」



左から辰巳センター長、柳原課長、水谷課長

「事務共同化推進課では、医療費通知や後発医薬品差額通知、国保の制度周知に関する広報チラシの県内一斉送付など、事務の集約化により保険者の負担を軽減し、事務の効率化を図っていく。」



事務共同化推進課のメンバー

「医療費適正化推進課では、特定健診の受診率の向上を目指す。特定健診の受診案内は、市町村ではあるが、受けない人の4割が、病院に掛かっているという理由で受診されない。そこで、かかりつけの医師からも受診するよう促してもらおうと思っている。」

センターの抱負のほんの一部を、年度初めの短い時間で伺わせていただきました。

（文責 米田憲司）



医療費適正化推進課のメンバー